

理想教育財団

助成物品申請ガイド

および助成物品一覧

2025年2月1日現在

Topics : 新規追加の助成物品のご紹介

著作権ガイド 第3版		
		
2025.02 助成開始		

公益財団法人 理想教育財団

はじめに

平素は理想教育財団の活動にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当財団は1984年に設立され、学校・家庭・地域社会全般にわたる心の通い合うコミュニケーションの確立を使命として、豊かな人間性涵養の基礎となるべき教育方法の探究と、教育現場でのより良い情報伝達の追求を目的に活動してまいりました。2011年4月、内閣府の認定を受け、公益財団法人理想教育財団として新たにスタートいたしました。

本冊子でご紹介する助成物品は、学校における創造性豊かな学習活動の展開を図る目的のもと、先生方の授業づくり、学級・学校づくりをサポートするツールとして、無償で配布するものです。主旨ご賢察のうえ、有益にご活用いただきたいと願っております。

公益財団法人 理想教育財団
理事長 羽山明

内 容	
はじめに P. 1
1. 助成物品申請のフロー P. 2
2. 初めて助成金を申し込むとき P. 3
3. 2回目以降申し込むとき P. 4
4. 授業実践と実践報告 P. 5
5. 助成物品一覧 P. 7
書式集	書式 1 新規助成申請書
	書式 2 助成(継続・終了)申請書
	書式 3 はがき新聞授業実践報告書
	書式 4 助成物品申込書(FAX・Eメール用)

1. 助成物品申請のフロー

1) 助成の申請書を提出します

助成物品の提供をご希望の学校様には、書式1「新規助成申請書」をご提出いただきます。申請書の提出は、当財団のホームページの該当フォームに入力して送信するか、同じくホームページから書式をダウンロードして記入後、財団宛に FAX またはメール、郵送にてご提出いただく方法があります。

新規助成申請書に記載された事項のうち、**学校名(ふりがな)・〒・所在地・電話番号・FAX 番号**は、ホームページのデータベースに登録します。助成物品の申込時に電話番号を入力すると、物品の届け先が自動表示されるようにするためです。

電話番号は学校の代表番号を登録しています。**代表番号が複数ある場合は、普段ご使用のもの**を指定してください。**登録情報に異動がある**場合、通信欄に新情報をご記入ください。(申し込みをする先生が毎回違うこともありますので、個人情報登録しません。)

2) 助成の継続・終了を選択して申請書を提出します

助成期間は毎年年度末までとしており、年度末には次年度に向けて助成の継続または終了の意向をお尋ねいたします。この際、書式2「助成(継続・終了)申請書」をご提出いただきます。

(新規助成申請と同じく、ホームページの該当フォームに入力・送信するか、書式をダウンロードして記入後、FAX またはメール、郵送にてご提出いただきます)

年度半ばで新規助成申請をした場合、初年度は1年に満たない期間で継続か終了かの意向をお尋ねすることになりますがご容赦ください。また、年度半ばで助成希望を終了したいときは、書式2「助成(継続・終了)申請書」で**終了を選択し**ご提出ください。

助成継続申請書が提出されていても、**4年度連続で申し込みのなかった**学校様は、データベースの**登録を一旦抹消**いたします。(再開時は新規助成申請書をご提出ください。)

助成物品申請に関する注意事項

- (1) 助成物品は学校教育に直接関わる先生方向けにご用意したものです。教育関係者以外の方のお申し込みはご遠慮願います。
- (2) 助成物品の複写・複製、および教育用途以外でのご使用は固くお断りいたします。
- (3) 助成物品は在庫数量や梱包の都合でご要望通りの数量をお出しできない場合があります。

2. 初めて助成品を申し込むとき

1) 財団のホームページを開きます

理想教育財団のホームページを開きます。

<https://www.riso-ef.or.jp/> または、理想教育財団 で検索してください。

2) 「助成物品のご案内」のボタンをクリックします

ホームページの左側、もしくは中央の大きなバナーに「助成物品のご案内」という入口があります。このバナーをクリックして助成物品申込ページに入ります。

3) 都道府県と電話番号を入力します

都道府県と電話番号を入力します。都道府県は、「北海道～沖縄県、海外」がプルダウンメニューで現れますので、学校所在地の都道府県をお選びください。

電話番号は半角数字、ハイフンつきで市外局番から入力してください。電話番号をデータベースに照会して、登録が合致すれば申込書のコーナーにページが移動します。データベースに登録がない場合は、書式1「新規助成申請書」の提出コーナーにページが移動します。

海外の学校様は、都道府県で「その他 海外」を選んで、「次へ」ボタンをクリックしてください。申込書のコーナーに移動します。

(学校名等の自動入力には作動しません。必要事項を入力願います。)

新規助成申し込みが明らかな場合、電話番号を入力せずに、いきなり書式1「新規助成申請書」の提出コーナーをクリックしても結構です。

4) 新規助成申請書を提出します

新規助成申請書の提出コーナーでは、フォーム入力か書式ダウンロードのどちらかを選択できます。フォーム入力では、入力後の書式を申請書形式で印刷することもできます。書式のダウンロードを選択した場合は、必要事項を記入のうえ FAX またはメール、郵送で財団宛にご提出いただきます。

5) 助成物品の申し込みをします

ご希望の助成物品を選んで注文数を入力します。助成物品にはそれぞれ一度に申し込める数量が設定されており、その数以上には入力できません。講習会や研究会、ワークショップの開催、大規模校で児童・生徒が多いなどの事由で、上限を超えたい場合は通信欄にその旨と必要数量を記載してください。事由を勘案して対応いたします。

助成物品の選択と数量入力が終わったら、確認画面で申し込み状況の確認をして送信ボタンをクリックしてください。

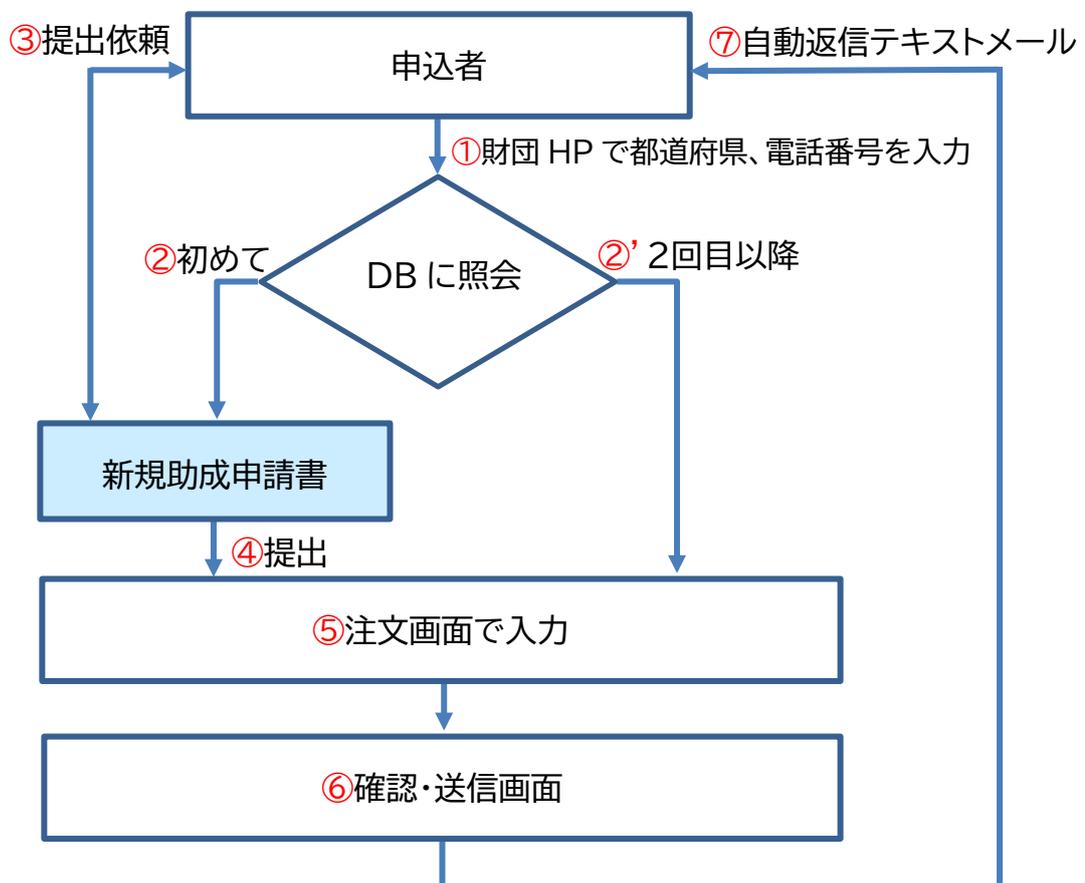
6) 確認メールが自動返信されます

申し込みが受け付けられると、ご入力いただいたメールアドレスに申し込み内容をテキストで表した自動返信メールが送られます。

《注意事項》

- (1) 助成物品は、各学校様からの申し込み状況と在庫数量を見合いながら、生産発注をしています。そのため、**在庫数に急激な変動を与える一括申し込み**(たとえば、一年度で使う分を一度に申し込むといったこと)はご遠慮ください。
- (2) 助成物品は申し込み受付後、**お手元に届くのに3~4営業日**かかります。急な納期には対応しかねる場合がありますので、余裕を持ってお申し込みください。

■助成品申し込みフローのイメージ図



3. 2回目以降申し込むとき

2回目以降申し込むときは、新規助成申請書を提出しないだけで、あとは初回の申し込みのときと同じフローです。

4. 授業実践と実践報告

当財団の提供する助成物品のうち「はがき新聞」と「言葉のポケット」は、先生方が授業に取り入れ、児童・生徒たちが実際に手にして文章や語彙を書き、交流し、掲示するなど多彩な用途でご活用いただいております。

そうした実践事例を当財団は広く募り、事例紹介を通じてより多くの先生方の参考になるよう活動しています。ここでは、「はがき新聞」と「言葉のポケット」を使った授業実践とその報告についてご説明します。

1) 授業実践と実践報告にご協力ください

上述のように当財団の助成物品を授業で活用した事例があれば、実践報告を是非ご提出ください。多くの実践事例は、まだ「はがき新聞」や「言葉のポケット」を使ったことのない先生方への大きなヒントになることでしょう。

報告には、**書式3「はがき新聞授業実践報告書」**をお使いください。また、書式3以外のオリジナル形式での報告でも結構です。報告内容は、下記の 3)を網羅するようにしてください。

実践事例をご報告いただいた学校様には、**図書カード(1,000円)**を贈呈いたします。

(要件を満たした報告書に限ります)

2) 実践報告はさまざまな媒体で活用します

いただいた実践報告のうち、他の先生方にもお伝えしたいものや代表的な事例は、以下のようなさまざまな媒体で活用することがあります。掲載をお願いするときには、改めて報告者の先生に許諾をいただくようにします。

- ① 「はがき新聞授業実践事例集」に収録・刊行
- ② [財団ホームページ](#)への掲載③
- ③ その他、単行企画のPR物への掲載

3) 報告いただきたい内容は以下のとおりです

実践報告に盛り込んでほしい内容は次ページの1.～3.のとおりです。報告書は、**書式3「はがき新聞授業実践報告書」**を使うか、**オリジナルの書式**で作成いただいても結構です。

1. 報告者

学校名	
所在地	〒 —
	都道府県
電話番号	— —
報告者氏名(ふりがな)	
報告者 E メールアドレス	

2. 報告内容

①授業や活動を実践した学年・教科・単元名

例) 第4 学年 国語 「ごんぎつね」のお気に入りの場面を紹介しよう

②学習のねらい、どのような場面ではがき新聞を使ったか

③はがき新聞を取り入れるにあたって留意したこと

④児童・生徒の反応、実際の感想

⑤学習の成果と評価、課題

⑥改善点や要望事項

⑦その他お気づきの点

などを **A4 レポート 4 枚以内(1,200～2,000 文字程度)** でご報告願います。

3. 添付資料

①実際に授業でつくったはがき新聞や言葉のポケットの写し(カラー複写)、もしくはスキャンしたデータ(jpeg 形式や PDF 形式)を数点お送りください。

複写するときは「**等倍**」で複写してください。

複数の実践がある場合は、どの実践のときの作例なのかわかるようにしてください。

②発表や掲示、交流などの様子を撮影した写真データがあれば、お送りください。

※報告書、添付資料は原則として返却いたしませんので、ご注意ください。

5. 助成物品一覧

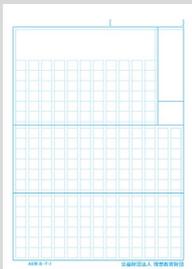
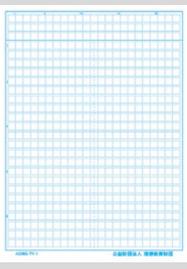
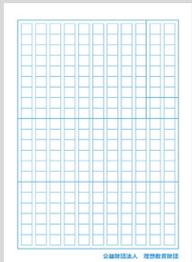
当財団の提供する助成物品をご紹介します。助成物品のカテゴリは、ツール類、事例集、刊行物の3つに大別できます。以下、品名、内容量、一度に申し込める数量を一覧にします。

■助成物品の種類

カテゴリ		グループ
1	ツール	1-1 はがき新聞原稿用紙(A5 サイズ) 1-2 はがき新聞原稿用紙(はがきサイズ) 1-3 はがき新聞関連物品
2	事例集	2-1 はがき新聞活用実践事例集 2-2 学級力向上プロジェクト
3	刊行物	3-1 学校・学級通信関連冊子 3-2 財団刊行物

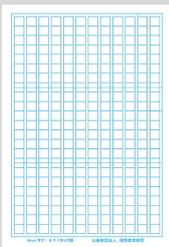
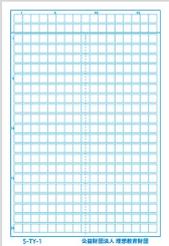
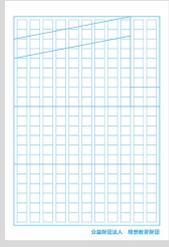
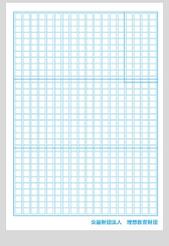
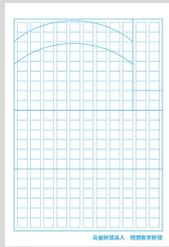
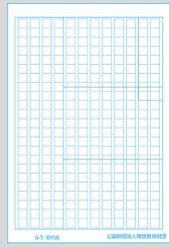
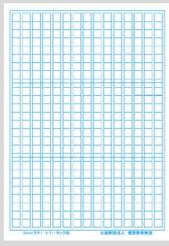
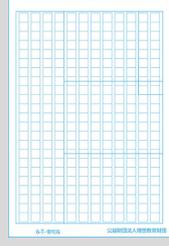
1-1 はがき新聞原稿用紙（A5サイズ）

状況	管理番号	品名	内容量	一度に申し込める数量
	原稿 A5-1101	原稿用紙A5 8mm タテ置き タテ書き	50枚/冊	30冊まで
	原稿 A5-1102	原稿用紙A5 6mm タテ置き タテ書き	50枚/冊	30冊まで
	原稿 A5-1103	原稿用紙A5 6mm タテ置き ヨコ書き	50枚/冊	30冊まで

	<p>A5-1101 原稿用紙A5 8mm タテ置き タテ書き 小学校低・中学年向け。裏面に 見出し用ガイドがあります。</p>		<p>A5-1103 原稿用紙A5 6mm タテ置き ヨコ書き ヨコ書き用の原稿用紙。数字や アルファベット等が多い教科・学 習に便利です。</p>
	<p>A5-1102 原稿用紙A5 6mm タテ置き タテ書き 小学校中・高学年、および中 学生向け。裏面に見出し用 ガイドがあります。</p>		

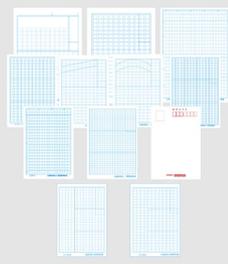
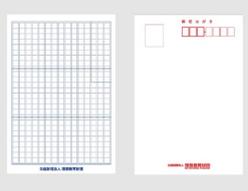
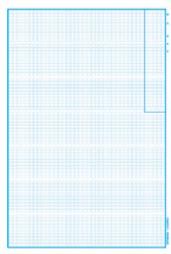
1-2 はがき新聞原稿用紙（はがきサイズ）

状況	管理番号	品名	内容量	一度に申し込める数量
	原稿 はがき-1201	原稿用紙はがき 6mm タテ置き タテ書き	50枚/冊	30冊まで
	原稿 はがき-1202	原稿用紙はがき 6mm タテ置き タテ書き ストライプ	50枚/冊	30冊まで
	原稿 はがき-1203	原稿用紙はがき 6mm タテ置き タテ書き アーチ	50枚/冊	30冊まで
	原稿 はがき-1205	原稿用紙はがき 5mm タテ置き タテ書き	50枚/冊	30冊まで
	原稿 はがき-1207	原稿用紙はがき 5mm タテ置き ヨコ書き	50枚/冊	30冊まで
	原稿 はがき-1208	原稿用紙はがき 4mm タテ置き タテ書き	50枚/冊	30冊まで
	原稿 はがき-1210	原稿用紙 俳句 6mm タテ置き タテ書き	50枚/冊	30冊まで
	原稿 はがき-1211	原稿用紙 俳句 5mm タテ置き タテ書き	50枚/冊	30冊まで

	<p>はがき-1201 原稿用紙はがき 6mm タテ置き タテ書き 小学校低・中学年向け。</p>		<p>はがき-1207 原稿用紙はがき 5mm タテ置き ヨコ書き ヨコ書き用の原稿用紙。数字や アルファベット等が多い教科・学 習に便利です。</p>
	<p>はがき-1202 原稿用紙はがき 6mm タテ置き タテ書き 小学校低・中学年向け。 斜めストライプ型の見出しガイ ド線がついた原稿用紙です。</p>		<p>はがき-1208 原稿用紙はがき 4mm タテ置き タテ書き 中学生向け。</p>
	<p>はがき-1203 原稿用紙はがき 6mm タテ置き タテ書き 小学校低・中学年向け。 アーチ型の見出しガイド線がつ いた原稿用紙です。</p>		<p>はがき-1210 原稿用紙 俳句 6mm タテ置き タテ書き 小学校高学年、中学生向け。 俳句・短歌・標語を題材にした はがき新聞が出来ます。</p>
	<p>はがき-1205 原稿用紙はがき 5mm タテ置き タテ書き 小学校高学年、中学生向け。 最も多く使用されている原稿用 紙です。</p>		<p>はがき-1211 原稿用紙 俳句 5mm タテ置き タテ書き 小学校高学年、中学生向け。 俳句・短歌・標語を題材にした はがき新聞が出来ます。</p>

1-3 はがき新聞関連物品

状況	管理番号	品名	内容量	一度に申し込める数量
	関連 見本-1301	原稿用紙 12 種、ミテミテ2種サンプルセット	各 1 枚	30袋まで
	関連 見本-1302	言葉のポケットサンプルセット	2冊	30袋まで
	関連 掲示-1303	透明ポケット ミテミテ A5	100枚/袋	10袋まで
	関連 掲示-1304	透明ポケット ミテミテ はがき	100枚/袋	10袋まで
	関連 言葉-1305	言葉のポケット	40冊/包	20包まで
	関連 はがき-1306	郵便はがき新聞 5mm タテ置き タテ書き	50枚/袋	10袋まで
	関連 壁新聞-1307	壁新聞用紙 B2 ワイド 10 mm 白	1 枚	50枚まで

	<p>見本-1301 原稿用紙 12 種、ミテミテ2種 サンプルセット はがき新聞用原稿用紙が各1枚 とミテミテが入っています。</p>		<p>言葉-1305 言葉のポケット ポケットに入るサイズのノート です。気になる言葉や知らない 言葉を書き留めて、調べ学習に 使うなど語彙力向上のサポート ツールです。</p>
	<p>見本-1302 言葉のポケットサンプルセット 言葉のポケット2冊と言葉のポ ケットの使い方の説明書がセッ トになっています。はじめての 方向けです。</p>		<p>はがき-1306 郵便はがき新聞 5mm タテ置き タテ書き 通信面にはがき新聞の罫線 入れた私製はがきです。はがき 新聞をそのまま相手に郵送で きます。(切手貼付が必要)</p>
	<p>掲示-1303 透明ポケット ミテミテ A5 A5判サイズのはがき新聞が 収まります。裏面に両面テーブ がついていて模造紙などにはっ て掲示できます。</p>		<p>壁新聞-1307 壁新聞用紙 B2ワイド 10mm白 B2ワイドサイズ(B4の4倍) 全7段(1段10文字×30行)の 壁新聞が出来ます。裏面には はがき新聞掲示用のガイド線が あります。</p>
	<p>掲示-1304 透明ポケット ミテミテ はがき はがきサイズのはがき新聞が 収まります。裏面に両面テーブ がついていて模造紙などにはっ て掲示できます。</p>		

2-1 はがき新聞活用実践事例集

状況	管理番号	品名	内容量	一度に申し込める数量
	事例 はがき-2101	はがき新聞を使った授業づくり	1部	10部まで
	事例 はがき-2102	はがき新聞授業実践例集(教科別編)	1部	10部まで
	事例 はがき-2103	はがき新聞実践事例「ごんぎつね」	1部	10部まで
	事例 はがき-2104	はがき新聞実践事例「少年の日の思い出」	1部	10部まで
	事例 はがき-2105	読書のすすめ(小学校編)	1部	30部まで
	事例 はがき-2106	読書のすすめ(中学校編)	1部	30部まで
	事例 はがき-2107	2023年度 はがき新聞実践事例集	1部	10部まで
	事例 はがき-2108	学級力を高めるはがき新聞の活用 (B5)	1部	10部まで
	事例 はがき-2109	学級力を高めるはがき新聞の活用 2 (A4)	1部	10部まで
	事例 はがき-2110	みんなが作った はがき新聞百科	1部	5部まで

	<p>はがき-2101 はがき新聞を使った授業づくり はがき新聞の教育効果や授業実践事例を豊富に紹介、はがき新聞づくりのガイドブックです。</p>		<p>はがき-2107 2023年度 はがき新聞実践事例集 全国の先生方から提出いただいた、はがき新聞の授業実践レポートから抜粋して、事例集にまとめました。</p>
	<p>はがき-2102 はがき新聞授業実践例集(教科別編) さまざまな学校で実践された、はがき新聞の授業を教科別にまとめました。</p>		<p>はがき-2108 学級力を高めるはがき新聞の活用(B5) 学級をより良いものにしていくため、先生方と子供たちの創意工夫で生まれたはがき新聞の実践事例を掲載しています。</p>
	<p>はがき-2103、2104 はがき新聞実践事例「ごんぎつね」「少年の日の思い出」 国語の教科書に掲載の教材ではがき新聞の授業をした実践報告集です。</p>		<p>はがき-2109 学級力を高めるはがき新聞の活用 2 (A4) 学級力を高めるはがき新聞の活用事例を多数掲載。はがき新聞は、個々の子供の想いを見る化します。</p>
	<p>はがき-2105、2106 読書のすすめ(小学校編) 読書のすすめ(中学校編) 読書推進のためのはがき新聞の活用例を集めました。</p>		<p>はがき-2110 みんなが作った はがき新聞百科 「はがき新聞ひろば」(2018年実施)の応募作品から選定した428作品を学年・教科別に分類掲載した作品集です。はがき新聞Q&Aつき。</p>

2-2 学級力向上プロジェクト

状況	管理番号	品名	内容量	一度に申し込める数量
	事例 学級力-2201	漫画で分かる！学級力のススメ 1 小学校入門編	1部	20部まで
	事例 学級力-2202	漫画で分かる！学級力のススメ 2 小学校基礎編	1部	20部まで
	事例 学級力-2203	漫画で分かる！学級力のススメ 3 中学校教科力編	1部	20部まで
	事例 学級力-2204	漫画で分かる！学級力のススメ 4 はがき新聞編	1部	20部まで
	事例 学級力-2205	漫画で分かる！学級力のススメ 5 学級力活用編	1部	20部まで
	事例 学級力-2206	漫画で分かる！学級力のススメ 6 スマイルブック小学校低学年編	1部	20部まで
	事例 学級力-2207	漫画で分かる！学級力のススメ 7 スマイルブック小学校中学年編	1部	20部まで
	事例 学級力-2208	漫画で分かる！学級力のススメ 8 スマイルブック小学校高学年編	1部	20部まで
	事例 学級力-2209	漫画で分かる！学級力のススメ 9 特別の教科 道徳編	1部	20部まで
	事例 学級力-2210	漫画で分かる！始めよう！わたしたちの学級力向上 プロジェクト 中学校編	1部	20部まで

	<p>学級力-2201 漫画で分かる！学級力のススメ 1 小学校入門編</p> <p>学級づくりに子供たちの力を生かそう！と始まったプロジェクトをわかりやすく解説します。</p>		<p>学級力-2204 漫画で分かる！学級力のススメ 4 はがき新聞編</p> <p>はがき新聞は子供が自分の言葉で綴る表現ツールです。学級力向上のツールとして活用できます。</p>
	<p>学級力-2202 漫画で分かる！学級力のススメ 2 小学校基礎編</p> <p>学級づくりに子供たちの力を生かそう！と始まったプロジェクトをわかりやすく解説します。</p>		<p>学級力-2205 漫画で分かる！学級力のススメ 5 学級力活用編</p> <p>小学校高学年での教科指導をとおり、学級づくりをどう進めればよいかわかります。</p>
	<p>学級力-2203 漫画で分かる！学級力のススメ 3 中学校教科力編</p> <p>中学校における学級力とは？生徒とともに授業をつくるヒントを発見できる1冊です。</p>		<p>学級力-2206 漫画で分かる！学級力のススメ 6 スマイルブック小学校低学年編</p> <p>学級力向上プロジェクトの進め方のアイデア集、スマイルブックを紹介します。</p>

	<p>学級力-2207 漫画で分かる！学級力のススメ7 スマイルブック小学校中学年編 スマイル・アクションの内容を詳しく記載したスマイルカード。子どもたち自身がカードの改良に取り組みます。</p>		<p>学級力-2209 漫画で分かる！学級力のススメ9 特別の教科 道徳 編 道徳科と特別活動との連携を重視した学級力向上プロジェクトの例。カリキュラム・マネジメントに関する解説つきです。</p>
	<p>学級力-2208 漫画で分かる！学級力のススメ8 スマイルブック小学校高学年編 オリジナルの学級力アンケート結果を踏まえ、スマイルカードの開発やそれを組み合わせたスマイルブックを完成させます。</p>		<p>学級力-2210 漫画で分かる！始めよう！わたしたちの学級力向上プロジェクト 中学校編 学級力向上プロジェクトの概要がわかる、先生・生徒向けの入門編です。</p>

3-1 学校・学級通信関連冊子

状況	管理番号	品名	内容量	一度に申し込める数量
	刊行 通信-3101	学校における各種通信の現在と未来	1部	10部まで
	刊行 通信-3102	学校における各種通信の実態と教育効果に関する調査研究 最終報告書	1部	5部まで
	刊行 通信-3103	通信づくりの知恵袋	1部	10部まで
	刊行 通信-3104	学級通信 ネット&デザイン集	1部	10部まで
	刊行 通信-3105	学級通信 119番「私の作り方・活かし方」	1部	10部まで
	刊行 通信-3107	コロナ禍でも発行を続けた通信作品集	1部	20部まで
	刊行 通信-3108	第19回プリントコミュニケーションひろば作品集	1部	30部まで

	<p>通信-3101 学校における各種通信の現在と未来</p> <p>当財団が全国の国公立小中学校の先生と保護者を対象に行った、通信に関するアンケート調査(2016年)の結果のダイジェストです。</p>		<p>通信-3105 学級通信 119番 「私の作り方・活かし方」</p> <p>通信に関するアンケート調査(2016年)。5,000超の回答の自由記述欄には通信に関するアイデアやノウハウが満載でした。これらをもとに通信を掘り下げた1冊です。</p>
	<p>通信-3102 学校における各種通信の実態と教育効果に関する調査研究 最終報告書</p> <p>当財団が全国の国公立小中学校の先生と保護者を対象に行った、通信に関するアンケート調査(2016年)の最終報告書です。</p>		<p>通信-3107 コロナ禍でも発行を続けた通信作品集</p> <p>コロナ禍でもコミュニケーションを絶やさぬよう通信を発行し続けた先生方の通信を作品集にまとめました。</p>
	<p>通信-3103 通信づくりの知恵袋</p> <p>文章力向上のアドバイスや法的アドバイス(著作権、引用、複製等)など通信や新聞づくりに役立つ内容が詰まっています。</p>		<p>通信-3108 第19回プリントコミュニケーションひろば作品集</p> <p>先生方がつくった学校・学級通信等の応募作品の中から、ひろば賞・新人賞受賞作品を掲載。2024年3月締め版</p>
	<p>通信-3104 学級通信 ネット&デザイン集</p> <p>全国から集まった学級通信や学年通信 182点を収録。学がよりマネろ、は通信作成にもいえることです。役立つヒントが満載です。</p>		

3-2 財団刊行物

状況	管理番号	品名	内容量	一度に申し込める数量
	刊行 財団-3201	学校と法律	1部	10部まで
	刊行 財団-3202	授業に役立つ言葉の歳時記	1部	10部まで
在庫僅少	刊行 財団-3203	未来に伝えたい東日本大震災の記録	1部	1部まで
	刊行 財団-3204	季刊理想（当財団の機関誌、最新号をお届けします）	1部	10部まで
	刊行 財団-3205	財団パンフレット（事業概要）	1部	30部まで
NEW	刊行 財団-3206	著作権ガイド 第3版	1部	10部まで

	<p>財団-3201 学校と法律</p> <p>学校におけるさまざまな活動に法的な問題が潜んでいます。法律の専門家ならではの視点で具体例を解説します。</p> <p>著者：弁護士 神谷信行先生</p>		<p>財団-3204 季刊理想</p> <p>教育とコミュニケーションの研究情報誌(年4回刊)。当財団の機関誌です。連載記事のほか、寄稿・取材記事で構成したバラエティー豊かな内容です。</p>
	<p>財団-3202 授業に役立つ言葉の歳時記</p> <p>季刊理想に連載の記事をまとめました。国語の授業の新しいデザインを生み出すきっかけに</p> <p>著者：兵庫教育大学名誉教授 中渚正堯先生</p>		<p>財団-3205 財団パンフレット</p> <p>当財団の事業概要をコンパクトにまとめたパンフレットです。</p>
	<p>財団-3203 未来に伝えたい東日本大震災の記録</p> <p>被災校の状況や取り組み、子どもたちの成長の足跡を追った季刊理想の記事を1冊にまとめました。</p>		<p>財団-3206 NEW 著作権ガイド 第3版</p> <p>通信づくりに役立つ著作権に関する解説ガイドブックです。</p> <p>著者：弁護士 神谷信行先生</p>

書式集

ここからは、当財団の提供する助成物品に係る、申請書、報告書、申込書などの書式を収録しています。

書式はコピーしてお使いいただいて結構です。また、財団ホームページからこれらの書式をダウンロードすることもできます。

こんなときは、どの書式？

● 財団の助成物品を申し込みたいとき



書式1 新規助成申請書 をご提出ください。

● 年度更新時、次年度も助成物品を使いたいとき



書式2 助成(継続・終了)申請書 をご提出ください。

● 助成物品を使わなくなったとき（先生の異動等で以後発注しない）



書式2 助成(継続・終了)申請書 をご提出ください。

※ 助成を再開したいときは、書式1 新規助成申請書をご提出ください。

● はがき新聞（または言葉のポケット）を使った授業実践を報告するとき



書式3 はがき新聞授業実践報告書 をご提出ください。

※書式3を使わずに、オリジナルのレポートで報告書とすることもできます。その際は、本ガイド6ページの「1. 報告者」「2. 報告内容」に記載の事項を網羅するようにしてください。

● ホームページを閲覧できる環境がないときに、助成物品を申し込むとき



書式 5 助成物品申込書(FAX・Eメール用) でお申し込みください。

年 月 日

公益財団法人 理想教育財団

理事長 羽山 明 殿

書式 1 新規助成申請書

教育活動ならびに研究活動推進のため、貴財団の助成物品を活用したく以下のとおり申請いたします。

《基本情報》

↓ 太枠内の記載事項はデータベースに登録します。正確にご記入ください。

ふりがな 学校名(団体名)			
ふりがな 所在地	〒	—	
		都道	
		府県	
電話番号	—	—	
FAX 番号	—	—	
ふりがな 学校長(責任者)氏名			
ふりがな 申請者氏名		役職	
申請者 E メールアドレス			
当財団の助成事業を 何で知りましたか？ (□に✓してください 複数回答可)	<input type="checkbox"/> 1. 上司・同僚・知人などからの紹介 (紹介者:) <input type="checkbox"/> 2. ワークショップや講習会・研究会等で体験して () <input type="checkbox"/> 3. 前任校で実践していたから <input type="checkbox"/> 4. 理想教育財団のホームページを見て <input type="checkbox"/> 5. 季刊理想を見て <input type="checkbox"/> 6. 新聞・雑誌を見て (紙誌名) <input type="checkbox"/> 7. その他 ()		
通信欄			

《助成の内容》

- (1)助成物品: はがき新聞原稿用紙をはじめ、助成物品一覧に記載の各種物品
- (2)助成期間: 申請日から同年度末日まで(年度末に助成の継続・終了の意向確認をします。)
- (3)助成内容: 助成物品の無償支給(配送料も当財団が負担)

《注意事項》

助成物品の申し込みが4年度連続でゼロだった場合、一旦登録を抹消させていただきます。

年 月 日

公益財団法人 理想教育財団

理事長 羽山 明 殿

書式2 助成（継続・終了）申請書

貴財団からの助成について、次年度は下記のとおりとしたく申請いたします。

次年度の助成は、< 継続を希望します。 終了とします。 > ※ に✓マークを入れてください。

《基本情報》

↓ 太枠内の記載事項はデータベースに登録します。正確にご記入ください。

ふりがな 学校名(団体名)			
ふりがな 所在地	〒	—	
		都道	
		府県	
電話番号	—	—	
FAX 番号	—	—	
ふりがな 学校長(責任者)氏名			
ふりがな 申請者氏名		役職	
申請者 E メールアドレス			
通信欄	(新年度で代表者や担当者が変わる場合はその旨をご記入ください)		

助成継続希望の場合は、以下もご確認ください。

《助成の内容》

- (1)助成物品: はがき新聞原稿用紙をはじめ、助成物品一覧に記載の各種物品
- (2)助成期間: 新年度の4月1日から同年度末日まで(年度末に助成の継続・終了の意向確認をします。)
- (3)助成内容: 助成物品の無償支給(配送料も当財団が負担)

《注意事項》

助成継続申請書を提出しても助成物品は自動的に配送されません。財団ホームページから必要物品の希望数量を入力して申し込んでください。

書式3 はがき新聞授業実践報告書

本年度実施した授業実践について、以下のとおり報告します。

1. 報告者

学 校 名: _____

所 在 地: 〒 _____

電話番号: _____

報告者氏名: _____ (ふりがな)

報告者Eメールアドレス: _____

2. 実践報告

以下書式は自由ですが、P.6 の2. 報告内容、3. 添付資料の内容を網羅したレポートにしてください。

書式 4 助成物品申込書(FAX・Eメール用)

教育活動ならびに研究活動推進のため、貴財団の助成物品を活用したく以下のとおり申し込みます。

学校名(団体名)			
所在地	(〒 —)		
電話番号	— —	FAX 番号	— —
申込者氏名(ふりがな)	()		
申込者の E メールアドレス			

●初めて申し込まれる方は、書式1 新規助成申請書 も併せてご提出ください。

赤枠は新規助成物品です。

No.	品名(略名称)	内容量	申込数	No.	品名(略名称)	内容量	申込数
1101	原稿用紙A5 8mm タテ・タテ書	50枚/冊		2105	読書のすすめ(小学校編)	1部	
1102	原稿用紙A5 6mm タテ・タテ書	50枚/冊		2106	読書のすすめ(中学校編)	1部	
1103	原稿用紙A5 6mm タテ・ヨコ書	50枚/冊		2107	2023年度 はがき新聞実践事例	1部	
1201	原稿用紙はがき 6mm タテ・タテ書	50枚/冊		2108	学級力を高めるはがき新聞の活用	1部	
1202	原稿用紙はがき 6mm ストライプ	50枚/冊		2109	学級力を高めるはがき新聞の活用2	1部	
1203	原稿用紙はがき 6mm アーチ	50枚/冊		2110	みんなが作った はがき新聞百科	1部	
1205	原稿用紙はがき 5mm タテ・タテ書	50枚/冊		2201	漫画で分かる!学級力のススメ1	1部	
1207	原稿用紙はがき 5mm タテ・ヨコ書	50枚/冊		~2209	2から9を希望の場合「号」と「数量」を通信欄にご記入ください		
1208	原稿用紙はがき 4mm タテ・タテ書	50枚/冊		2210	わたしたちの学級力向上プロジェクト	1部	
1210	原稿用紙はがき 俳句 6mm	50枚/冊		3101	学校における各種通信の現在と未来	1部	
1211	原稿用紙はがき 俳句 5mm	50枚/冊		3102	各種通信の実態と教育効果 最終報告書	1部	
1301	原稿用紙 12種サンプルセット	各1枚		3103	通信づくりの知恵袋	1部	
1302	言葉のポケットサンプルセット	2冊		3104	学級通信 ネット&デザイン集	1部	
1303	透明ポケット ミテミテ A5	100枚/袋		3105	学級通信 119番「私の作り方・活かし方」	1部	
1304	透明ポケット ミテミテ はがき	100枚/袋		3107	コロナ禍でも発行を続けた通信作品集	1部	
1305	言葉のポケット	40冊/包		3108	第19回ブリコミひろば作品集	1部	
1306	郵便はがき新聞 5mm タテ・タテ	50枚/袋		3201	学校と法律	1部	
1307	壁新聞用紙 B2W 10mm 白	1枚		3202	授業に役立つ言葉の歳時記	1部	
2101	はがき新聞を使った授業づくり	1部		3203	未来に伝えたい東日本大震災の記録	1部	
2102	はがき新聞授業実践例集(教科別編)	1部		3204	季刊理想(最新号)	1部	
2103	はがき新聞実践事例「ごんぎつね」	1部		3205	財団パンフレット(事業概要)	1部	
2104	実践事例「少年の日の思い出」	1部		3206	著作権ガイド 第3版	1部	

通信欄

お申し込みは、公益財団法人 理想教育財団まで

FAX 番号 03-3575-4315 / Eメール risozaidan@riso.co.jp

公益財団法人 **理想教育財団**

〒105-0004

東京都港区新橋 2 丁目 20 番 15 号 新橋駅前ビル 1 号館9階

電話:03-3575-4313 FAX:03-3575-4315

ホームページ <https://www.riso-ef.or.jp/>